

平成27年度愛知県現任保育士研修シラバス

担当研修名	主任保育士研修
日 時	8/4(水) 4限目
担当科目名	乳児保育（意義、環境構成、保育士の連携指導）
担当講師名	布施 佐代子
講義のあらまし	<p>まず、乳児保育の意義と重要性について確認し、次に3歳児未満児の発達をふまえて、子どもの状態に応じて環境構成をどのように工夫していくか考えます。</p> <p>さらに、保育士間の連携を主任としてどのように指導、支援していくか各園の交流をしつつ考え学び合います。</p> <p>最後に現状を踏まえて「今、乳児保育で大切にしたいこと」をまとめ確認します。</p>
持ち物・服装等注意点	特にありません
受講に際しての注意点・事前準備等	各園での3歳児未満児クラスの現状（子どもの数、保育体制、年間計画、環境構成、保育士間の連携）について確認し、課題を明確にしてください。

平成27年度愛知県現任保育士研修シラバス

担当研修名	主任保育士研修
日 時	8/5(水) 1・2限目
担当科目名	障害児保育（発達障害の理解、統合保育、小学校等との連携、保育士指導）
担当講師名	勝浦 眞仁
講義のあらまし	<p>1 障害児保育の動向ー統合保育からインクルーシブ保育へー 障害者権利条約の批准を踏まえ、インクルージョンに向けた取り組みが推進されている。この動向を踏まえ、①統合保育のあり方、②「障害」に対する理解、について講義する。</p> <p>2 障害児の発達支援に向けて 保育所・子ども園と小学校との切れ目の無い支援および連携を充実させ、丁寧な保護者支援を充実させることが、障害児の発達支援により求められている。これらについてワークショップ等を通して理解を深める。</p>
持ち物・服装等注意点	筆記用具
受講に際しての注意点・事前準備等	特にありません。

平成27年度愛知県現任保育士研修シラバス

担当研修名	主任保育士研修
日 時	8/5（水） 3・4限目
担当科目名	保育所の自己評価（演習）
担当講師名	太田早津美
講義のあらまし	<p>保育所における自己評価は、厚生労働省が平成20年3月に告示した保育所保育指針第4章において保育士及び保育所の努力義務と規定している。さらにそのことを浸透させ、保育内容や保育実践を高めるために、「保育所における自己評価ガイドライン」を策定している。</p> <p>地域住民や保育所の利用者から信頼される保育所になるためには、そうした自己評価や第三者からの評価を日々の保育に生かしていくことが大切となる。</p> <p>質の高い保育が求められている今日において、自園の課題を明確にし、具体的な改善に結びつける方法を、講義とグループ討議の中で考える機会とする。</p>
持ち物・服装等注意点	保育所保育指針解説書・厚生労働省（フレーベル館） 筆記用具
受講に際しての注意点・事前準備等	事前準備として、昨年度の自己評価を実施した際に明らかになった問題点や課題について調べる。

平成27年度愛知県現任保育士研修シラバス

担当研修名	主任保育士研修
日 時	8/6（木） 1限目
担当科目名	保護者支援
担当講師名	小嶋 玲子
講義のあらまし	<p>講義時間数が1コマであるので、次の3点に絞った講義を行う。</p> <ol style="list-style-type: none">1・子ども・子育て支援新制度における保護者支援の位置づけについて確認する2・大学での講義を生かして、大学所有のDVDで保護者のクレーム対応や、保護者との相談の実際を見ながら、保育士の行う相談支援の留意点について学び、園内での若手保育士指導ができるようにする。3・支援のむずかしい保護者に対する対応のヒントを学ぶ。
持ち物・服装等注意点	特にありません。
受講に際しての注意点・事前準備等	特にありません。

平成27年度愛知県現任保育士研修シラバス

担当研修名	主任保育士研修
日 時	8/6 (木) 2・3・4限目
担当科目名	園内研修[演習]
担当講師名	渡辺 桜・吉田龍宏
講義のあらまし	<p>集団保育において目指す「遊び」やそれを保障するために求められる保育者の「環境」と「援助」について様々な保育映像を視聴しながら具体的に考えていきます。以上のことを踏まえた上で、保育実践の質を継続的に向上させる園内研修のあり方について共有します。</p> <p>最後に、実際の保育映像をもとに、模擬園内研修を行います。具体的には、「遊び保育」をどう読み取るか、担任保育者や保育者集団との対話のあり方等についてグループディスカッション・発表・講評を予定しています。</p>
持ち物・服装等注意点	本研修は、吉田・渡辺著、小川博久監修「遊び保育のための実践ワーク」萌文書林に基づいて、展開します。すでに持っておられる方は、持参していただきますと、より研修内容の理解が深まると思います。
受講に際しての注意点・事前準備等	グループディスカッションの際に、各園で活用されている園内研修資料や事例、指導案等を共有することにより、研修内容がより具体的に自園に活かされると考えられます。他園への配付は不要ですが、参考資料として持参していただけますと、有意義な意見交換が期待できます。

平成27年度愛知県現任保育士研修シラバス

担当研修名	主任保育士研修
日 時	8/7（金） 1・2限目
担当科目名	実習生の指導【演習】
担当講師名	太田早津美・市野繁子
講義のあらまし	<p>各保育実習における実習の目標、内容等について、厚生労働省が示す、実習に関する「教科目の教授内容」を基に説明を行います。その際、愛知県保育実習連絡協議会発行の「保育実習要項」に示される評価の視点等についても周知を行います。</p> <p>次に、上記内容を受けて、実習生を受け入れる際の各園での具体的な指導方法や指導上の問題点等を小グループで討議していきます。グループ討議内容をもとに、実習生への指導のあり方や問題点・改善点、または養成校への課題提案等を明らかにしていきます。</p>
持ち物・服装等注意点	特に準備するものではありません。
受講に際しての注意点・事前準備等	日頃、各園で実習生を指導する上で問題となっていることや疑問に感じていること、または、工夫していることなどがあれば、園内の意見をまとめてきていただくと幸いです。

平成27年度愛知県現任保育士研修シラバス

担当研修名	主任研修
日 時	8/7（金） 3・4限目
担当科目名	保育課程
担当講師名	上村 晶
講義のあらまし	<p>本講座では、以下の授業目標を掲げ、下記の内容について講義やディスカッションを通じて、学びを深めていきます。</p> <ol style="list-style-type: none">1. 保育所保育指針（2008）における指導計画について、特に長期指導計画と短期指導計画の位置づけと系統性について理解を深める2. 保育所保育指針解説書に基づき、保育課程の意義・作成における配慮事項について理解を深める3. 幼保連携型認定こども園教育・保育要領（2014）における全体的な計画の作成に関する概要を理解する4. 幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説と保育所保育指針解説書を照らし合わせ、具体的な共通点と相違点について把握すると同時に、保育の指導計画に関するグランドデザインについて理解を深める
持ち物・服装等注意点	特になし
受講に際しての注意点・事前準備等	特になし